



「いきいき・にこにこ・わくわく」が いっぱいの学校

幸手市立さくら小学校

本校は、今年度開校 20 周年を迎えます。学校教育目標「ふるさと幸手を愛し、志に生きる」のもと、「埼玉県道德教育研究推進モデル校」「幸手市教育委員会・幸手市教育研究会委嘱学力向上に関する研究(国語科)」「埼玉県学校給食会生きる力をはぐくむ食に関する指導モデル校」と3つの研究委嘱を受け、日々の教育活動を推進しています。

「いきいき・にこにこ・わくわく」をキーワードに様々な体験活動を通して、児童に豊かな心を育成しています。

5年生は7月21日～

22日に群馬県へ林間学校に行きました。玉原高原のハイキングや飯

盒炊飯によるカレーライス作り、赤谷川での

リバーウォークなど自然の中で多くの体験活動を行いました。また、

食に関する指導においても、とうもろこしの皮剥きやソラマメのさ

や剥き、ミルク教室やおなか元気教室などの外部講師を招いての講

義など体験活動を多く取り入れています。

今後も体験活動によって「いきいき・にこにこ・わくわく」があふれる学校にしていきます。



移動販売(移動スーパー)がはじまりました

7月29日(月)から、市とウエルシア薬局株式会社の連携協定に基づく、移動販売がはじまりました。

移動販売車には野菜や魚などの生鮮食品や総菜、冷凍食品、日用品など約500品目を搭載しています。地域のみなさんから要望を受けた市内の39か所の販売場所を毎週1回同じ時刻に巡回します。

市民のみなさんの買物支援や地域コミュニティの創出を図る取組みです。ぜひご利用ください。

運行スケジュールなどの詳細はこちらから▶



包括的連携協定を締結しました

7月28日(日)に株式会社温泉道場、株式会社埼玉武蔵ヒートパースと包括的連携協定を締結しました。

木村市長は、「本協定が幸手市の発展に資する確かな礎となることを大いに期待してやみません」とコメントしました。

高須賀大杉ばやし

7月7日(日)に高須賀集会所にて、高須賀大杉ばやしが行われました。保存会のみなさんや地域の人、行幸小学校郷土芸能クラブの児童など、たくさんの人が集まりました。

夏空のもと、笛・太鼓・鉦が奏でるお囃子が響き渡り、暑さも吹き飛ばす賑やかなまつりになりました。



松石ささら獅子舞

7月14日(日)に松石の香取神社にて、松石ささら獅子舞が行われました。

本来は村回りとして地区内の家庭を回り、無病息災や家内安全などを祈願しますが、今回は各家庭は回らずに地区内の3か所で舞う形となりました。

あいにくの天気でしたが、保存会や地域の人が集まり、雨の中を舞う獅子舞は大迫力で神秘的でした。



こどもの意見聴取ワークショップ

7月17日(水)、「第3期幸手市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、ウェルス幸手研修室にて市内中学生を対象に、こどもの意見聴取ワークショップを行いました。

「幸手市の現状・魅力・課題」や「目指すべき将来像」についてグループワーク・グループ発表を行いました。

自分たちのふるさとをより良いまちにするため、真剣な眼差しで意見交換をしていました。



若草俳句会

今月の季題「入梅・螢袋」

および自由題

能登ゆれて

水なき棚田梅雨に入る

小林筑山・幸手市東

燐寸する

音の鈍きや梅雨に入る

鈴木佐一・久喜市栗橋東

部屋千しの

二日続きや梅雨さざす

田村千秋・さいたま市南区

親譲り

くせ毛くるくる梅雨に入る

富澤一美・幸手市下宇和田

安珍の

涙の雨や螢袋

永堀徹・川口市芝

はつ夏の

風平らかにカヌー漕ぐ

進藤洋二郎・幸手市緑台

大らかに

かばちやの花の咲きにけり

中田志づ・幸手市権現堂

燎原短歌会

息子のごとき

医師を頼りて通ふなり

自転車こぎで

十分あまり

竹園末子・中二

そむきたる

昔の女のうたひあし

祇園小唄よ

今口ざさむ

長下部圭作・東五

新聞の

ポトリと入る音さやか

午前五時なり

今日が始まる

堀山徳子・中四

わが一生

重ね見ており波打際に

寄せては返す

白波荒し

大内田登久子・千塚

▼燎原短歌会会員募集

一緒に活動しませんか？

〇日時／毎月第2木曜日午後

0時30分～3時30分 〇場

所／中央公民館 〇問合せ／

澤田さん ☎(43)2448